

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

2002年度中間期(2002年4月1日~2002年9月30日)の事業概況についてご報告申し上げます。

○業績および全般概況

当中間期の経営環境は、国内においては引き続き個人消費が低迷するなど景気の先行きに対する不透明感が拭えない状況が続きました。米国においては個人消費を中心に一部底堅い動きを見せましたが株安やIT関連需要の低迷により景気減速感が強まり、欧州も景気回復のペースに鈍化が見られるなど、総じて厳しい状況が続きました。

このような環境下、当社は時計並びにデジタルカメラ、MNS(Mobile Network Solution)といった戦略事業を強力に推進・展開するとともに、資本効率の向上、固定費の抜本的削減など経営効率化に注力を図ってまいりました。この結果、連結売上高は前年同期比2.8%増の2,097億円、営業利益は同82億円増の87億円、経常利益は同100億円増の58億円、中間純利益は同65億円増の23億円となりました。

○部門別概況

エレクトロニクス機器事業の売上高は、前年同期比8.1%増の1,690億円となりました。コンシューマ部門は、デジタルカメラのNEWジャンルを拓いた世界最薄カードカメラが好評を博し、撤退縮小したワープロ・オーディオの売上減少分を補い堅調に推移いたしました。時計部門は、標準電波受信とソーラー駆動を全ての腕時計の基本性能にすべくラインアップを拡充するなど、当社の技術を前面に出した分野での展開を積極的に行い順調に推移いたしました。MNS部門はauブランドでは初となるカメラ付き第三代携帯電話のヒットにより大きく

売上を伸ばしました。情報機器部門は最適なハードウェアとアプリケーションを組み合わせさせた様々なソリューション展開を図りましたが、世界的なIT関連需要の低迷による投資需要の減退の影響を受け減収となりました。

デバイスその他事業の売上高は、前年同期比14.4%減の407億円となりました。デバイス部門は、TFT事業がデジタルカメラの活況を受け復調傾向にあり、BUMP事業も堅調に推移しておりますが、STN市場の縮小や価格下落の影響を大きく受け、全体では減収となりました。

損益につきましては、戦略事業における商品力強化による付加価値の大幅改善、経営の効率化を主眼とした全グループを挙げての事業改革施策の取り組みに努めた結果、営業利益はエレクトロニクス機器事業で前年同期比97億円増の92億円、デバイスその他事業で同12億円減の19億円となり、消去または全社考慮後の連結合計として87億円となりました。

○通期の見通し／重点施策

当社は前期に実施した経営体質強化策を継続して推進し、中長期の経営の安定化に向け、積極的な諸施策を展開してまいります。

①事業拡大施策

当社が有するコア技術を活用し、戦略事業である時計並びにデジタルカメラ、MNSにおいて、長期的視点に立った収益強化のための対策を進めてまいります。電波時計はGショックに電波ソーラー機能を搭載した「The G」や、女性向けの電波機能つき「Baby-G」の投入でラインアップを拡充。デジタルカメラではカードカメラ「EXILIM」シリーズおよびスタイリッシュコンパクトの分野を核に、新しい用途を開拓してまいります。MNSでは第三代携帯電話を強化し、auにおけるトップシェアの維持を図ってまいります。



② 構造改革

前期に実施済みの固定費80億円削減の効果を早期に取り込むとともに、EMS(電子機器の製造委託サービス)会社との提携などによりコスト競争力の向上、生産リードタイム短縮、生産変動への対応能力の強化を図ります。また、国内外の拠点再編による資産の圧縮・効率的運用をさらに推進し、今期末までに合計150億円の固定費削減の達成を確実なものとしてします。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2002年12月

榎尾和雄

取締役社長

業績ハイライト(連結)

科 目	中間期 2002年度	中間期 2001年度	通期 2001年度
売 上 高(百万円)	209,790	204,015	382,154
経 常 利 益(百万円)	5,827	△4,211	△17,824
中間(当期)純利益(百万円)	2,333	△4,209	△24,928
1株当たり中間(当期)純利益(円)	8.63	△15.50	△91.82

2

目 次

ごあいさつ	1
業績ハイライト(連結)	2
部門別の概況(連結)	3
グループ会社プロフィール	5
トピックス	7
主要財務指標(連結)	9
要約財務諸表(連結)	10
要約財務諸表(単独)	12
株式情報	13
会社概要	14
役員	14
株主メモ	裏表紙